

高度な技術と豊富な実務経験を有する構造技術者集団

一般社団法人 日本建築構造技術者協会（JSCA）

「公共建築の日」及び「公共建築月間」関連イベント実行委員会

東日本大震災の経験から

日本建築構造技術者協会は東日本大震災発災直後から建物の応急危険度判定により建物の安全性について確認すると共に建物被害の調査を広範囲で実施しました。そして被害調査の結果を分析することで建物が地震時に「安全」であることに加えて、それまで以上に「安心」できる建物を造ることを目指して来ました。「安心」出来る建物とするために非構造部材（天井、外装、間仕切り壁、設備機器の転倒防止など）に対する安全性の向上について、東日本大震災前に比べてより高い知識・技術の向上を目指しています。

建物の骨組み〔構造〕はいつも安全でなければなりません。

安全なだけでなく〔あんしん〕できる建物を作りたいと、私たちの構造設計の専門家集団は、
〔構造、あんしん。〕を心に刻み、その活動を広げています。

構造設計の専門家の団体

（一般社団法人）日本建築構造技術者団体（JSCA:Japan Structural Consultants Association）は、1989年に設立された、建築構造に関する高度な技術と豊富な実務経験を有する建築構造関連技術者の団体です。

その主な活動は、建築構造の設計・工事監理等に関する各種事業を通して、建物の質の向上に貢献する事を目的として、

- ・幅広い専門知識と豊富な経験及び高い倫理観を有するJSCA建築構造士（民間資格）の認定
- ・最新の知見や高度な構造技術を普及させるための構造技術関連各種シンポジウム・講演会の開催
- ・創造豊かな構造設計作品や優れた業績に対する「JSCA賞」の授与
- ・新しい技術や研究成果・協会活動などを満載とした会誌「structure」の発行
- ・耐震技術・補強判定や構造レビューなどの各種技術評価
- ・大震災時の被害状況調査を始めとする復旧・復興支援活動

など、多岐にわたっています。

JSCAは求められる性能を満たし、快適で、地球にやさしく、安全・安心で長持ちする建物を提供していくことにより、社会の福祉増進及び文化の醸成に貢献する事をめざしています。



一般社団法人

日本建築構造技術者協会

Japan Structural Consultants Association

URL:<http://www.jsca.or.jp/>